

令和4年度第1回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和4年5月22日（日）

実施場所：穂別町民センター、アースギャラリー（穂別博物館向かいの建物）・穂別博物館

令和4年度第1回のむかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム、第5期）は、高学年の5・6年生7名、中学年の3・4年生20名の参加により、それぞれオリエンテーションや博物館のバックヤード観覧などを実施しました。

【5・6年生の部（午前）】

7名の会員児童全員が参加。穂別町民センターでむかわ町教育委員会長谷川孝雄教育長の挨拶の後、各自の自己紹介を行い、その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、採集した化石の保管の仕方、博物館の活動の紹介をしています。



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（長谷川教育長）挨拶（右）。



会員児童の自己紹介。

穂別町民センターでのオリエンテーションの後で、博物館と隣接するアースギャラリーに徒歩移動し、アースギャラリーにおいて石こう模型による化石レプリカ製作を行いました。



ベテラン会員（左から2人目）による化石レプリカづくりの説明（左）。化石レプリカづくり（右）

その後、普段は入られない収蔵庫や学芸員部屋などのバックヤード見学を1時間ほど行いました。研究中の化石や、展示しきれないカムイサウルス実物化石と収蔵状況などの見学を行いました。北海道大学の4年生が化石研究で来館されていたので、研究の質問をたくさんしました。



収蔵庫の見学（左）とカムイサウルス実物化石の見学（右）



クリーニング等作業場の見学



5・6年生とスタッフの集合写真

【3・4年生の部（午後）】

19名の会員児童が参加しました。穂別町民センターでむかわ町教育委員長谷川孝雄教育長の挨拶の後、各自の自己紹介を行いました。その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、化石の保管の仕方の説明をしています。



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（長谷川教育長）挨拶（右）。



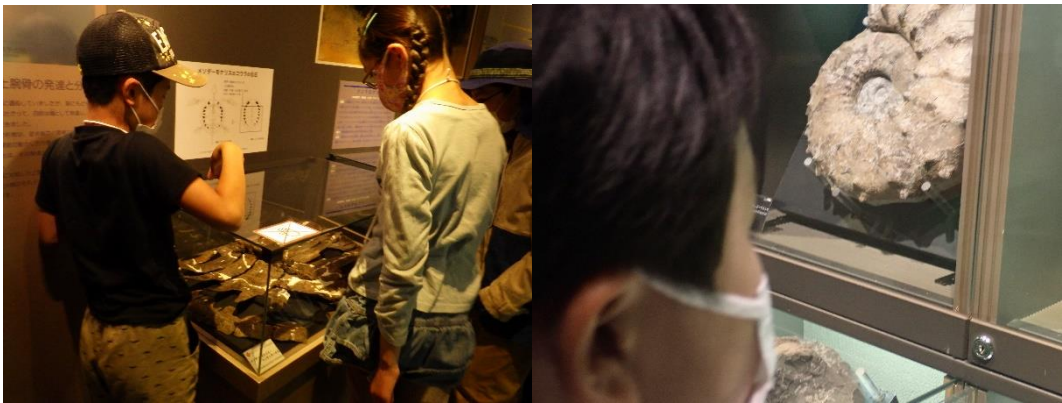
会員児童の自己紹介（右）。

穂別町民センターでのオリエンテーションの後で、博物館と隣接するアースギャラリーに徒歩移動しました。会員児童を3年生と4年生に分け、アースギャラリーで石こう模型による化石レプリカ製作と学芸員との博物館見学をそれぞれ50分行いました。





化石レプリカづくり



博物館の展示見学



3年生の集合写真



4年生の集合写真

今回の活動では、卒業生ボランティア（中学生）2名、博物館ボランティア3名の方に

お手伝いをさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町経済恐竜ワールド戦略室 主任 太田晶